

- 1 派遣期日 平成 27 年 10 月 13 日 (火)
- 2 研修先 学校名 (会場名) 埼玉教育大附属小学校
所在地 〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤 6-9-44
<http://www.fusho.saitama-u.ac.jp/>

3 研修内容

(1) 学校研究主題

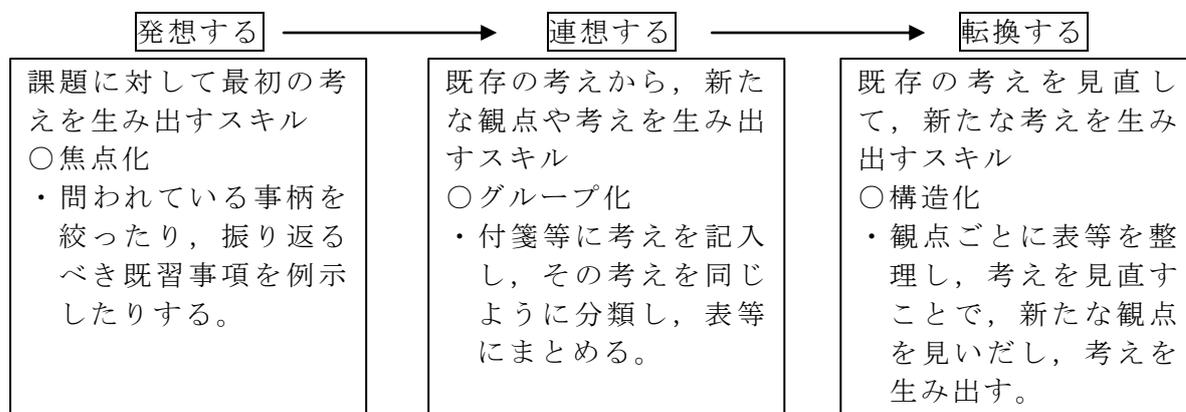
「学びの本質」を育む授業の創造～思考力・判断力・表現力の育成とその評価～

(2) 学校研究主題の基本的な考え方

埼玉教育大附属小学校では、「学びの本質」を全教科・健康教育等に共通の学力ととらえている。「学びの本質」を育む授業の創造のために、二つのマスターキー「水平思考力」「垂直思考力」に着目し、問題解決の過程で、多様な考えを生み出し、明確な根拠をもって考えを絞り込んでいる姿を目指し、研究を行っている。

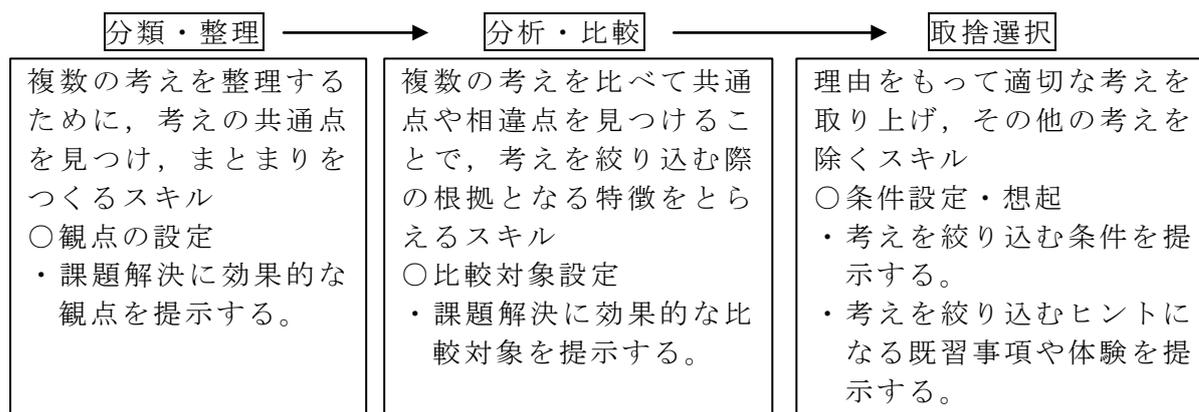
○水平思考力…考えを増やしたり広げたりするためのマスターキー。

問題解決の過程で、複数の考えを生み出している姿の実現を目指す。



○垂直思考力…増やしたり考えを絞り込んだりするためのマスターキー。

問題解決の過程で、明確な根拠をもって考えを絞り込んでいる姿の実現を目指す。



(3) 健康教育における学校研究主題に迫るための視点

教科研究主題(健康教育)

ヘルスプロモーターの役割を担う児童を育てる指導の工夫

健康教育では、自他の健康作りを推進するヘルスプロモーターの役割を担う児童を育成するために、「個の育成」と「集団の育成」を2つの柱に据え、研究に取り組んでいる。

個の育成	<ul style="list-style-type: none"> 健康行動の重要性を実感したり，実践への意欲をもてるようにしたりすることによって，自ら健康行動を実践していくことができるようにする。 複数の場での学びを関連付けすることによって，健康についての理解を深め，自ら健康行動を実践していくことができるようにする。
集団の育成	<ul style="list-style-type: none"> 個の価値ある学びを他者に発信し，学びを皆で共有することによって，他者が健康行動を実践していくことができるようにする。

(4) 主題に迫るための提案授業

単元名・題材名	育ちゆく体とわたし(4学年)		かみかみ大作戦!(2学年学活) ※養護教諭・栄養教諭による保健指導
本時の授業	体をよりよく成長させるポイントを考えよう ※養護教諭による保健学習		
主題にせまるための視点	個の育成	○社会的認知理論に基づき，結果期待を高める活動を設定することにより，健康行動の重要性を実感できるようにする。 ○自己効力感を高め，自信をもつことができる学習活動を設定することにより，実践への意欲をもつことができるようにする。 ○複数の場での学びを関連づけることによって，健康についての理解を深め，自ら健康行動を実践できるようにする。	
		<ul style="list-style-type: none"> 保健室での身近な事例を紹介することによって，よりよく成長するための生活の仕方が重要であることを実感できるようにする。 友だちの成功体験を基にしたアドバイス等から，自分にできそうな生活の仕方の改善策を見つけることによって，生活を改善していこうとする意欲をもてるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 歯の模型や食材を活用した体験活動を行うことによって，かむことの大切さを実感できるようにする。 学んだ知識を基に，給食の時間や家庭などの食事の場で実践化に向けて取り組むことによって，学びを関連づけるようにする。
	集団の育成	○個の価値ある学びを他者に発信し，学びを皆で共有することによって，他者が健康行動を実践していけるように働きかけることができるようにする。	
		<ul style="list-style-type: none"> 友だちの生活の仕方に関する課題を，よりよく解決するために，自分の学びや成功体験をアドバイスする学習活動を設定することにより，学びを皆で共有できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> かむことの意味と食べ物の関係についての考えを，友だちに発信する学習活動を設定し，称賛したり，価値付けしたりすることによって，価値ある学びを皆で共有できるようにする。

4 感想

今回の研修では，2つのマスターキー「水平思考力」「垂直思考力」の考えに着目した手立てを学ぶことができた。また，養護教諭の経験に基づいた授業を参観することができ，とても学びの多い研修であった。健康を自分のこととしてとらえ，価値あるものであるということに気がつくためには，「これなら自分にもできる。」「自分に良い結果をもたらしてくれる。」という社会的認知理論の考えが原動力となるという話が印象的であった。生涯にわたり健康行動を実践し続けていく原動力となるようなメッセージを，日々の関わりの中からも発信していきたい。

今回の学びを，自校の教育活動にも生かし，自分自身の健康とともに，他者の健康づくりも推進していくことができる児童の育成に努めていきたい。